

健康づくりと参拝 新春ウオーキング

～ 第19回元旦に歩こう会～



穏やかな元旦、足取りも軽やか（八幡神社付近・平沢）

新春恒例、仁賀保歩こう会主催の「元旦に歩こう会」が、スマイルを発着点に行われました。19回目となることは天候にも恵まれ、穏やかな晴天のもと、鳥海山もくっきりと姿を現し、新春にふさわしい清々しい「歩き初め」となりました。

市内6カ所の神社（室内神社、熊野神社、八幡神社、鳥森神社、稲荷神社、薬師神社）を巡るコースとなっており、参加者には、健康づくりと参拝を兼ね、時にお神酒を頂きながら、コミュニケーションも楽しめたウオーキングとなったようです。



一家で鐘つき（蛸満寺）

年末年始、にかほ市内は比較的天候も良く、大晦日から元旦にかけて、初詣でに寺社を訪れる市民の姿が多く見られました。大晦日の夜、蛸満寺では「除夜の鐘つき」を一般に開放。煩惱をほらい、新しい気持ちで新年を迎えようと家族連れなどが訪れました。



初詣で（金浦山神社）

新しい年に希望を

新年を迎える
大晦日 元旦

新春を飾る消防の式典

～ 平成23年消防出初め式～

1月5日、金浦体育館で、にかほ市消防出初め式が行われました。消防団員279名を含め、関係者、来賓などが出席しました。

式では、消防団長による訓示のほか、功労者や優良団員の表彰、纏振り振興会による纏振りが披露されました。消防関係者たちは、市民の安全と財産を守る決意を新たにしています。

また市内では、「年頭のあいさつ回り」をする消防団員の姿が見られました。団員たちは、管轄地域の家々を回り、火の用心などを呼びかけていました。



消防の華、纏振り



初詣で（熊野神社・象潟）

年明け、多くの寺社では、新年を迎える神事や祈とうが執り行われる中、初詣での参拝客が訪れました。お神酒が振る舞われ、境内では、知人と新年のあいさつを交わす姿も見られました。気持ち新たに新年を迎え、「新しい年を、良い1年にしたい」と願う、穏やかな新年の風景でした。

一年の安寧を

～ 獅子舞巡行～

正月の3が日、獅子頭を持ち各神社を出発した行列が市内を巡行。家々をまわり、獅子舞を披露しました。迎えた家の、家内安全と無病息災を祈願しました。

笛太鼓の音とともに、ゆったりと、時に俊敏な動きで舞う姿は、野生のライオンの姿を思い起こさせ、初めて見る子どもたちの中には、驚いて逃げ隠れる姿もありました。

邪気も退散し、1年の安寧を約束する舞い姿でした。（刀を持って舞う表紙写真の琴浦・熊野神社の獅子は男獅子といわれています）



▲ 御頭の巡行



◀ 邪気をはらう獅子舞（古四王神社・象潟）

100歳 長寿

100歳の誕生日

齊藤ヨシエさん

おめでとうございます

12月28日、齊藤ヨシエさん（飛）が、100歳の誕生日を迎えました。この日、家族や施設の皆さんからの祝福を受け、長寿祝状と祝金30万円が市から贈られました。



齊藤さんは、ショートステイを利用しながら元気なご様子。これからも健やかに過ごしてください。

寄付・寄贈

人のぬくもりが伝わる和人形



昨年の市民文化祭に特別展示されていた「和人形」が寄贈されました。制作した、武蔵文子さん（福島県在住・人形工房 武蔵主宰）から寄贈されたもので、現在、金浦公民館で展示中です。温かさを感じさせるその表情をご覧ください。